

# 阪南大学における新型コロナウイルス感染予防のための 「新しい学生生活様式」の実践

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、今まで通りの生活を行うことで、ウイルスに感染しているという自覚がない人たちが密集して感染が広がるおそれが懸念されています。こうした事態を招かないためにも、阪南大学の在学生の皆様はこれからの生活様式を変えていく必要があります。

そこで、阪南大学では、新型コロナウイルス感染予防のため「新しい学生生活様式」を制定しました。ご自身や、周りの方、そして地域を感染拡大から守るため、皆で実践していきましょう。

## 1. 一人ひとりの基本的感染対策

### ①身体的距離の確保

- 人との間隔は、できるだけ2 m（最低1 m） 空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。

### ②マスクの着用

- 屋内外問わず、会話をするときは症状がなくてもマスクを着用する。
- ※夏場の熱中症には注意する。

### ③手洗い

- こまめに手洗い、手指消毒の徹底を行う。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
- 人ごみの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗う。

### ④こまめに換気

- エアコン併用で室温を28℃以下に

### ⑤「3密」の回避

- 多くの人が集まる密集場所
- 互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる密接場面
- 換気の悪い密閉空間



## 2. 健康管理

- ① **上記の1. 一人ひとりの基本的感染対策**を実践する。
- ② 栄養バランスの取れた食事と睡眠をきちんと取る。
- ③ 毎朝、登校前及び外出前に自身の健康観察を行う。
  - 体温測定の徹底
  - いつもと違う症状はないか（咳、息苦しさ、倦怠感、悪寒、のどの痛み、下痢など）確認
- ④ **混みあった場所での食事を避けるように心がける。**

### 3. 大学における感染対策

#### 授業（教室）における感染対策

- マスク着用
- 手洗い、手指消毒後に入室
- 私語厳禁
- 窓や扉の開放による常時換気
- 授業中は40分毎に5～10分の休憩
- 指定された座席に座る（ソーシャルディスタンス）

#### 図書館・PC教室・スチューデントコモンズ・学修支援室利用における感染対策

- マスク着用
- 手洗い、手指消毒後に入室
- 個人利用のみ可
- 窓や扉の開放による常時換気
- ヘッドホン・イヤホンの各自持参
- 使用機器・備品や机の消毒
- 指定された座席に座る（ソーシャルディスタンス）

#### 学生相談室・保健室利用における感染対策

- マスク着用
- 手洗い、手指消毒後に入室
- 入室時の検温チェック
- 窓や扉の開放による常時換気

#### 課外活動屋外施設利用における感染対策

- 必ずクラブ指導責任者の管理のもと練習を実施
- クラブ顧問・副顧問から練習の事前申請を学生課に提出
- 練習時以外（移動・会議等）のマスク着用
- 運動前の検温・手洗い
- 運動後の手洗い
- 人との間隔をできるだけ2m（最低1m）空ける
- 部室利用の際は3密回避を徹底
- 練習後、練習報告書及び練習参加者名簿を学生課に提出



※利用制限期間中は各施設の利用ルールに従って利用してください。